

長野地方検察庁 御中

**軽井沢スキーバス転落事件に関し、
バス会社社長・高橋美作氏、バス会社の元運行管理者・荒井強氏について、
業務上過失致死傷罪での「起訴」「厳罰」を強く要望いたします。**

平成28年1月15日、長野県軽井沢町の碓氷バイパスで、スキーバスが転落し、大学生13名もの尊い命が奪われ、26人が負傷しました。この事件で運転手は死亡しましたが、人命・安全を全く考慮せず、バス事業の実態を十分掌握していなかった高橋社長、及び杜撰な運行管理を行っていた荒井元運行管理者には、重大な責任があります。そこで、長野県警は平成29年6月27日、両名を、業務上過失致死傷罪で、長野地方検察庁に書類送検しました。

今後、両名に、相当な刑事罰を科し、繰り返されるバスによる悲惨な死亡事故に警鐘を鳴らすため、起訴の上、厳罰に処していただきたく、ここに署名を添えて要望いたします。

氏名（自署でお願いします）	住所（都道府県からお書きください）

ご記入いただいた署名は、目的以外の用途には一切使用しません。

（ご郵送先）

〒380-0845

長野県長野市大字南長野西後町 624 番地 3

1.15 サクラソウの会（遺族会） 事務局 ながの法律事務所